

2008年6月2日

情報スタンプ印刷機能を搭載したクライアントセキュリティ管理ツール
「PCGUARDIAN for Windows Ver 2.5」 6月2日から販売開始

キヤノンITソリューションズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:武井堯)は、印刷物からの情報漏えいを抑止する情報スタンプ印刷機能を新たに搭載したクライアントセキュリティ管理ツール「PCGUARDIAN for Windows Ver 2.5(ピーシーガーディアン)」を2008年6月2日より販売開始します。

PCGUARDIAN for Windowsは、クライアントPCの情報操作を監視・制御・記録するセキュリティ管理ツールです。情報の不必要な拡散を防ぎ、顧客名簿や企業機密情報の持ち出しなどのインシデントが発生した際には、迅速な調査・追跡を行うことができます。

新バージョンでは、印刷物のヘッダー、フッター、全体に「ユーザー名」や「ドメイン名」、「印刷実行時間」などを強制的に挿入することができる情報スタンプ印刷機能を搭載しました。挿入する情報スタンプの内容は、ユーザー別、PC 別、時間帯別で設定できるため、個々の企業ポリシーに沿った運用が可能です。この情報スタンプ印刷機能を利用することによって、ドキュメント管理の重要性を従業員に意識させ、情報漏えいの発生を抑止する効果が期待できます。



■ 「PCGUARDIAN for Windows Ver 2.5」の新機能/強化機能

1. 情報スタンプ印刷機能を搭載
2. クライアントの対応 OS を強化 (Microsoft Windows Vista Enterprise / Windows Vista Business)
3. 管理画面の対応ブラウザを強化 (Microsoft Internet Explorer 7)

■ 販売情報

製品名	ユーザー数	希望小売価格(税別)	年間保守料金(税別)
PCGUARDIAN for Windows Ver 2.5	25	¥725,000	¥145,000
	50	¥950,000	¥190,000
	100	¥1,400,000	¥280,000
	250	¥2,750,000	¥550,000
	500	¥5,000,000	¥1,000,000
	1000	¥9,500,000	¥1,900,000
	1500	¥14,000,000	¥2,800,000
	2000	¥18,500,000	¥3,700,000
	2500	¥23,000,000	¥4,600,000
	2501~	別途ご相談ください。	

※保守は初年度より必要となります。
 ※上記価格には管理サーバー上で必要な Windows、SQL サーバーの CAL などに関わる費用は含まれません。
 ※上記年間保守料金に含まれる内容は、保守期間中のバージョンアップ媒体送付、ならびに電話・FAX・E-mail によるユーザーサポートを提供するものです。

■ 動作環境

	サーバー	エージェント(監査対象 PC)
OS	Windows Server 2003, Standard Edition (Service Pack 2) Windows Server 2003 R2, Standard Edition (Service Pack 2) ※各 OS は日本語版のみ対応しています。 ※64ビット OS には対応していません。	Windows 2000 Professional (Service Pack 4) Windows XP Professional (Service Pack 2) Windows XP Home Edition (Service Pack 2) Windows Vista Enterprise Windows Vista Business ※各 OS は日本語版のみ対応しています。 ※Windows Vista は Service Pack に対応していません。 ※64ビット OS には対応していません。
コンピュータ本体	インテル Pentium 4 600MHz 以上の PC/AT 互換機	上記 OS が稼動する Celeron 300MHz 以上の PC/AT 互換機
ハードディスク	300MB + ログ保存容量	空き容量 30MB 以上
メモリ	1GB 以上を推奨	128MB 以上を推奨
データベース	Microsoft SQL Server 2000 (Service Pack 4) Microsoft SQL Server 2000 Desktop Engine (Service Pack 4) Microsoft SQL Server 2005 Standard Edition (Service Pack 2) Microsoft SQL Server 2005 Workgroup Edition (Service Pack 2) ※64ビット版SQLには非対応	-
その他	Microsoft Internet Information Services 6.0 以上(ASP.NET 1.1)が必要 ※.NET Framework 2.0(ASP.NET 2.0)には対応していません。	-

※ 管理画面の対応ブラウザは、Microsoft Internet Explorer 6,7 です。

- ※ PCGUARDIAN は、キヤノン IT ソリューションズ株式会社の登録商標です。
- ※ インテル、Pentium、Celeron は、米国 Intel Corporation の登録商標です。
- ※ Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ※ 製品名および社名などは各社の商標または登録商標です。仕様は予告なく変更する場合があります。

■ お客様からのお問い合わせ先(記事などへの掲載用)

キヤノン IT ソリューションズ株式会社 セキュリティソリューション事業部

住所 : 〒108-0073 東京都港区三田 3-11-28

TEL : 03-5730-7124 (土日祝祭日を除く、9:30~17:30)

E-mail : info-guardian@canon-its.co.jp URL : http://canon-its.jp/

■ 報道関係からのお問い合わせ先

キヤノン IT ソリューションズ株式会社 総合企画本部

住所 : 〒108-0073 東京都港区三田 3-11-28

TEL : 03-5730-7108 FAX : 03-5730-7101

E-mail : comdep@canon-its.co.jp

■ 「PCGUARDIAN for Windows Ver 2.5」の新機能/強化機能の詳細

1. 情報スタンプ印刷機能を搭載

印刷物のヘッダー、フッター、全体に「任意の文字列」や「ユーザー名」、「ドメイン名」、「コンピュータ名」、「印刷実行時間」、「IP アドレス」、「MAC アドレス」を挿入することができます。挿入する情報スタンプの内容は、PC 別、ユーザー別、時間帯別に設定することが可能です。また、印刷物に情報スタンプを挿入した場合、監視ログとして記録されます。

2. クライアントの対応 OS を強化

管理対象となるクライアント PC の対応 OS に Microsoft Windows Vista Enterprise / Windows Vista Business を追加しました。

3. 管理画面の対応ブラウザを強化

管理画面の対応ブラウザに Microsoft Internet Explorer 7 を追加しました。

■ 「PCGUARDIAN for Windows」主な機能の詳細

1. アクセス制御（ローカルデバイス/ファイルサーバー/プリンタ）

クライアント PC に接続されたローカルデバイス（FD、CD、DVD、カードリーダー、USB メモリなど）へのアクセス制御が可能です。アクセス権限は、ローカルデバイスの種類ごとに、「読み込みのみ許可」、「読み込み/書き込み許可」、「読み込み/書き込み禁止」を設定できます。また、ファイルサーバー名やIPアドレスを指定することで、クライアント PC からファイルサーバーへのアクセス制御やプリンタへの印刷制御も可能です。

2. ログ保存

設定された監視ポリシーに沿って、クライアント PC から行われたローカルデバイスやファイルサーバーへのアクセス、プリンタ印刷、Windows ログオン/ログオフなどのイベントログをサーバーにアップロードし、一括管理できます。顧客名簿や企業機密情報の持ち出しなどのインシデントが発生した際、保存された操作ログの検索・閲覧により、迅速に調査・追跡が可能です。

3. 統計情報の分析機能

サーバーに保存された監視ログを個別に検索するだけでなく、特定期間内の利用傾向や禁止操作の頻度を表やグラフで出力できるため、それぞれの企業が持つ問題や課題を顕著化し、早急に対応することができます。また、検索された結果を CSV 形式ファイルにダウンロードすることも可能です。

〔統計情報処理一覧〕

- ・ ローカルデバイスへのアクセス統計
- ・ ファイルサーバーへのアクセス統計
- ・ プリンタ出力の統計
- ・ 統計結果を CSV ファイルでダウンロード

4. クライアント PC の資産管理機能

PCGUARDIAN for Windowsのエージェントプログラムは、ログオン時に管理対象となるクライアントPCのインベントリ情報を自動的に収集し、その結果を管理サーバーへ送信します。管理者は、最新のセキュリティ・パッチが適用されていないPCや、スクリーンセーバーが設定されていないPC、不必要なソフトウェアがインストールされているPCなどを発見し、より効果的なセキュリティ対策を実施することができます。

【管理項目】

基本	コンピュータ名、ドメイン名、IP アドレス、MAC アドレス、更新日、エージェントバージョン、コメント
資産台帳	機種名、形状、資産番号、導入形式、契約日、開始日、終了日、部署、責任者、備考
セキュリティ	オペレーティングシステム名、パッチ、Windows Update、スクリーンセーバーロックの有無、ウイルススキャンの有無(NOD32 アンチウイルス、ESET Smart Security)
OS	サービスパック、シリアルナンバー、Internet Explorer バージョン
ハードウェア	製造元、モデル、CPU タイプ、メモリ容量、マザーボード名、BIOS 名、HDD 容量、CD ドライブ名、DVD ドライブ名、FD ドライブ名、キーボード名、ポインティングデバイス名、ビデオコントローラ名、モデム名、プリンタ名
ソフトウェア	ソフトウェア名、バージョン、製造元、インストール日

5. 集中管理機能

管理者は、ブラウザ経由で監視ポリシーの設定や保存されたログの検索・閲覧を実施できます。監視ポリシーは、クライアント PC 単位、組織単位、セキュリティグループ単位での設定や、時間帯ごとに切り替える設定ができます。尚、Active Directory サーバーとの連携も可能です。

6. ファイル/フォルダの暗号化機能

クライアント PC 上にある任意のフォルダやファイルを暗号化できます。暗号化されたフォルダやファイルは、パスワードによる自己復号型ファイル(exe)として保存されます。そのため、PCGUARDIAN for Windows のエージェントプログラムがインストールされていない PC においても暗号化ファイルを復号することができます。